

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年4月26日発行

— 2018.4.16～2018.4.22 — 第16週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第13週	第14週	第15週	第16週
水痘		12 1.20						10 0.37	22 0.37	355	レ	○	レ	
流行性耳下腺炎								2 0.07	2 0.03	48				
感染性胃腸炎	29 5.80	16 1.60		22 11.00	7 2.33	32 6.40		195 7.22	301 5.10	3,662	◎	◎	◎	◎
手足口病						2 0.40			2 0.03	178				
伝染性紅斑	1 0.20			4 2.00					5 0.08	56				
突発性発しん	7 1.40	4 0.40	5 1.00		3 1.00	4 0.80		12 0.44	35 0.59	367	○	○	○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	12				
インフルエンザ	34 4.25	52 3.47	26 3.25	1 0.33	20 4.00	46 5.75	5 1.25	132 3.00	316 3.33	33,491	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	2 0.40	2 0.20				2 0.40		6 0.22	12 0.20	233				
流行性角結膜炎		1 0.33						2 0.33	3 0.25	48				
急性出血性結膜炎						1 1.00			1 0.08	5				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26 5.20	35 3.50	10 2.00	4 2.00	5 1.67	22 4.40	1 0.50	70 2.59	173 2.93	2,890	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			1 1.00		3 0.25	53				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	1 0.20	2 0.20	2 0.40	2 1.00		2 0.40		22 0.81	31 0.53	482	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			2 2.00				1 1.00		3 0.25	17				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1		1				1					
	川崎病													
	不明発しん症								2					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 4例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)
仙南管内 男性1名

4類感染症: E型肝炎
大崎管内 女性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*Klebsiella pneumoniae*)
仙台管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
塩釜管内 男性1名
仙台管内 女性1名
梅毒
塩釜管内 男性1名(第11週)
大崎管内 男性1名(第14週)、男性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
石巻管内 第15週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 2件

感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第13週採取分 A群ロタウイルス 1件
第14週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定 中間 報告		
	第13週採取分 (3.26～4.1)	第14週採取分 (4.2～4.8)	第15週採取分 (4.9～4.15)
インフルエンザウイルスA(H1) pdm09	2件	0件	0件
インフルエンザウイルスA(H3)型	2件	2件	2件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	1件	2件	0件
RSウイルス	2件	3件	0件
アデノウイルス	1件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	3件	2件	0件

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

栗原管内で4名の患者報告があり、警報レベルを超えました。

[急性出血性結膜炎]

石巻管内で1名の患者報告がありました。

4. 今週のコメント

【麻しん】

海外からの輸入症例を契機として、国内で麻しん患者の増加が報告されています。今のところ県内における患者報告はありませんが、麻しんは感染力が強いため注意が必要です。ゴールデンウィークを迎え、旅行などに出かける際は、旅行先の感染症情報に留意ください。また、発熱や発疹がみられた際には早めの受診を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

